

令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	くろき のぶひこ	
氏名	黒木 信彦	
所属・役職	日本 IT 団体連盟 情報銀行推進委員会 事務局長 兼 副委員長 情報信託普及協議会 理事 中部電力株式会社 事業創造本部 部長	
活動拠点	愛知県	
略歴	<p>1985 年日本アイ・ビー・エム(株) 入社 IBM 社内のシステム開発の SE、新聞社担当 SE、PM、アーキテクトを経て、通信事業者向けの SI サービス部隊の責任者に就任 その後、通信事業者、メディア関連事業者、公益事業者、公共機関を担当する IT アーキテクト組織の 統括部長を約 13 年間担当し、お客様の課題解決のご支援、先進ソリューションの提案などを推進</p> <p>2015 年 東京大学 集めないビックデータコンソーシアムに参画し論文執筆し情報銀行の取り組みを開始</p> <p>2017 年 7 月中部電力(株)に入社 グループ経営戦略本部 部長を経て、現在 事業創造本部 部長として新規ビジネス開発を担当 地域課題に着目したデータプラットフォーム事業、情報銀行事業の企画、開発を推進 2020 年 2 月に日本 IT 団体連盟の情報銀行 P 認定を取得した地域型情報銀行 MINLY の責任者 複数のスマートシティ推進協議会に参画し、新しい領域の開拓も担当 日本 IT 団体連盟 情報銀行推進委員会 事務局長 兼 副委員長 情報信託機能普及協議会 理事</p>	
地域情報化の 専門分野・技術	<ul style="list-style-type: none"> ・ IT 技術全般 ・ 個人情報を利活用した地域活性化 ・ データを利活用した地域課題解決 ・ プライバシーに配慮した個人情報の流通・活用 ・ 情報信託機能（情報銀行）の技術 ・ スマートシティ全般 	
専門分野	<p>オープンデータ EBPM（エビデンスに基づく政策立案） AI 活用 シェアリングエコノミー 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等） 人材（DX 推進のための機運の醸成） 人材（DX に関する知識習得・研修・育成） 自治体システム調達/ 地域情報プラットフォーム マイナンバー 働き方テレワーク 医療・介護・健康 地域ビジネス 個人情報保護 スマートシティ その他</p>	
自治体向けメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報を利活用した街づくりを支援します 	

関連サイト	https://tpdms.jp/
これまでの経験業務・研究活動	<p>2015年 東京大学 集めないビックデータコンソーシアム参画 https://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/content/400060390.pdf</p> <p>2019年2月：NRA フォーラム「情報銀行・信用スコアサミット2019」に登壇 https://www.sakimura.org/2019/02/4464/</p> <p>2020年6月：新社会システム総合研究所セミナーで「中部電力の情報銀行の取り組み」の講演 https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000822.000032407.html</p> <p>2020年8月：セールスフォース主催セミナー「電気・ガスビジネス参入で事業領域を広げるための3か条」で講演 https://event.on24.com/wcc/r/2527511/11D0011F43650087DD0FE9D03C46521D?partnerref=itm_sj</p> <p>2020年8月：BIPROGY テラスに掲載 https://terasu.biprogy.com/article/chuden_minly/</p> <p>2020年9月：情報技術協会の月刊「研究開発リーダー」に執筆 https://www.gijutu.co.jp/doc/magazine/R_2020_09.htm</p> <p>2021年5月：「中部先進モビリティ実装プラットフォーム（CAMIP）」設立キックオフイベントで講演 https://www.chukeiren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2021/12/CAMIP_kaihou2121_78.pdf</p> <p>2023年9月：BIPROGY フォーラム中部で講演 https://form.biprogy.com/public/application/add/27089</p>
地域情報化に関する実績	<p>豊田市</p> <p>2018年11月：総務省の情報銀行実証事業の責任者 https://www.chuden.co.jp/publicity/press/3269486_21432.html</p> <p>2020年3月：豊田市で情報銀行実証アプリ「MINLY」の責任者 https://www.chuden.co.jp/publicity/press/3272452_21432.html</p> <p>静岡市</p> <p>2022年4月：CAMIP シンポジウムで「地域型情報銀行の可能性」の講演 https://www.chukeiren.or.jp/news/p16482/</p> <p>2022年11月：「COOL CHOICE 2022 in しずおか」における「情報銀行」体験イベントの実施 https://www.chuden.co.jp/publicity/topics/1209605_3285.html</p> <p>2023年3月：静岡市スマートシティ推進協議会参画 https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_001415_00003.html</p> <p>幸田町</p> <p>2021年11月：幸田町スーパーシティに情報系アーキテクトとして参画 https://supercity.media/kota-cho/</p> <p>四日市市</p> <p>2022年3月：四日市スマートリージョン・コア推進協議会参画 https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1648544094352/files/kaigisiryo.pdf</p>